

一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会 認定

回復期リハ看護師認定コース



2021 年度開講 第 14 期 開催のご案内

【新規募集】

2020 年度は、新型コロナウイルスの影響により、開催を中止いたしました。2021 年度は 2020 年度受講決定者を優先し、オンライン形式にて開催する運びとなりましたが、少し定員に余裕がございますので新規にて募集をさせていただきますので、参加希望の方は「受講申込書」を FAX にてお送りください。(先着順)何卒宜しくお願い致します。

問合せ先 回復期リハビリテーション病棟協会 事務局
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル 9 階
電話 : 03-5281-8531 FAX : 03-5281-8535 E-mail : kaifukuki-2@rehabili.jp

一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会 主催
2021 年度 回復期リハ看護師認定コース
第 14 期 開催概要

回復期リハビリテーション看護師認定コースは、回復期リハビリテーション病棟において、以下の活動を行うことのできる看護師を育成することを目的としています。

【目的】

- ①回復期リハビリテーションサービスの対象者及びその家族に対する質の高い看護の提供
- ②回復期リハビリテーション病棟における個人、集団、組織に対するリスクマネジメント
- ③回復期リハビリテーションサービスにおける多職種との協働とチームアプローチの実践

【認定要件及び認定証】

次の①～③の要件をすべて満たしている人を回復期リハビリテーション看護師認定コース修了者として認定します。

- ①認定コースの全日程に出席し(遅刻・欠席・中抜け・早退は認められません)、レポートの提出により合格の評価を得ること
 - ②出席した研修会に関するレポートを提出すること
 - ③認定コース修了の後、自らの課題を決めて、全研修終了後 6 ヶ月以内に、本会の会員病院の回復期リハ病棟で 行った 4 ヶ月以上の実践活動についてレポートにまとめ、期日までに提出して合格の評価を得ること
- ※上記認定要件を満たした者に対して、回復期リハビリテーション病棟協会会長名で認定証を交付します。

開催概要

①開催期間

2021 年度は、1 回 3 日間の研修を 1 年間に 6 回開催、合計 18 日間の研修を行う予定です。

第 1 クール 2021 年 09 月 9 日(木)～ 11 日(土)

第 2 クール 2021 年 9 月 30 日(木)～ 10 月 2 日(土)

第 3 クール 2021 年 10 月 21 日(木)～ 23 日(土)

第 4 クール 2021 年 11 月 4 日(木)～ 6 日(土)

第 5 クール 2021 年 12 月 9 日(木)～ 11 日(土)

第 6 クール 2022 年 01 月 13 日(木)～ 15 日(土)

各日、開講科目によって、開始時間、終了時間共に異なります。(基本:AM9:00 頃～18:00 頃予定)

②開催方法

会場:WEB 開催

※ZOOM を使用し開催致します。上記期間、プログラムにあわせて受講者の皆様は、ZOOM へ入室頂きご参加頂く形になります。

※講義は、講師の先生のご都合等により「事前録画」または「リアルタイム講義」を選択頂き

上記期間、ZOOM にて配信をさせて頂く形になります。なお、「事前録画」の場合も、質疑応答については、リアルタイムにて講師の方に ZOOM に参加頂き、受講者の皆様の質疑に対応頂く予定です。

<注意事項:必ず以下ご確認ください。>

①当日の受講者様のネット環境や機材トラブル等が発生した際は、後日録画した動画をご確認頂きます。

②当日は、可能であれば、「有線接続」を推奨します。無線接続(Wi-Fi)の場合は、遅延、画面のフリーズ、オーディオ音質が悪い、または ZOOM ミーティングが切断される問題が発生する可能性があります。

③各受講者 1 台の PC で ZOOM を通じて参加する必要があり、他の受講者とともに 1 台の PC で受講することは認められません。(※携帯電話やタブレットでの受講は禁止です。必ず室内で受講して下さい。)

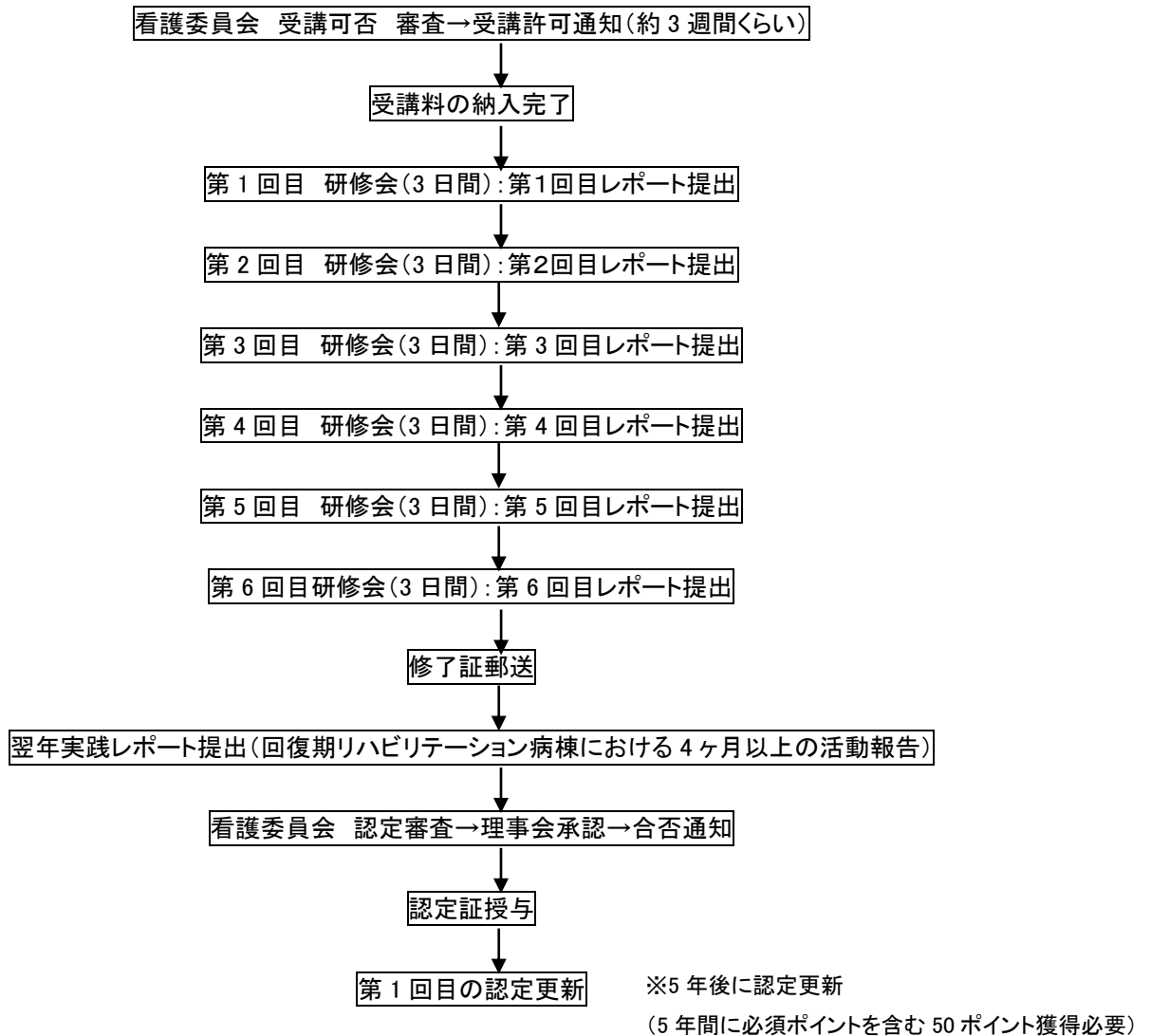
※プログラムや詳細の連絡は、開催日初日(9/9)の約 2 ヶ月前までにご連絡します。

2021 年研修費用:200,000 円

※自己都合によるキャンセルは、キャンセル料がかかります。当会ホームページ「学ぶ」のページよりキャンセル規定についてお読みください。

※18 日間の研修受講料・テキスト代・認定授与式代を含みます。

参考:回復期リハビリテーション看護師認定コース 認定までの流れ



参考：回復期リハビリテーション看護師認定コース 2019年度13期 講義実績（敬称略・順不同）

※2019年度13期の実績ですので、2021年度は予告なく変更になる場合があります。

講義タイトル	講師		講義タイトル	講師		講義タイトル	講師	
回復期リハビリテーション病棟の役割と将来像	三橋	尚志	障害者のリハビリテーションと社会制度	菊地	尚久	抑うつと理解と看護	久保	博美
安全と抑制	古椎	久美	認知症の理解と看護	橋本	裕	排泄障害の理解と看護	西村	かおる
回復期リハビリテーション病棟の「看護介護10か条」	猪川	まゆみ	脳血管疾患の理解	内山	真一郎	教育的関わりコーチング論	北浦	暁子
家庭復帰の考え方と社会制度	森戸	崇行	脊髄損傷の理解	石原	健	コミュニケーション論	森田	秋子
全身管理とリスクマネジメント ～回復期リハビリテーション病棟におけるリスク管理～	角田	賢	脊髄損傷患者の看護	道木	恭子	スキンケア	江幡	智栄
PT・OT・STの専門性	斉藤	秀之	回復期リハ対象の骨関節系疾患の理解	西村	一志	家庭復帰のための住環境整備 ～住み続けるために～	相良	二郎
リハビリテーション・マインド	石川	誠	回復期リハ対象の骨関節系疾患患者の看護	吉村	洋子	医療施設における療養環境整備	寛	淳夫
地域包括ケアシステム推進に向けた看護職の役割 ～医療・介護連携/多職種連携/地域づくりを中心に～	川越	雅弘	呼吸器系疾患とリハ	加賀谷	斉	チームビルディングのために ～明日からできること～	堅田	由美子
対象者の理解と評価 ～身体機能の考え方と評価・ADLの評価～	澤	俊二	障害への反応と心の回復過程	粟生田	友子	人体のメカニズム(含演習)	山中	誠一郎
廃用症候群とリハビリテーション ～Stop the immobilization syndromes!～	里宇	明元	人間関係論・対人関係の構築	三沢	良		加辺	憲人
ICFとリハビリ看護	野尻	晋一	高次脳機能障がい者の理解と看護	一宮	禎美	臨床倫理 倫理的課題の捉え方とアプローチ	稲葉	一人
回復期リハビリテーション病棟における栄養管理	桐谷	裕美子	摂食嚥下障害を有した人へのアプローチ	小山	珠美	リハビリテーション期の家族看護 ～家族の理解と意思決定支援スキル～	柳原	清子
継続看護と地域連携	山本	詩帆	危機理論とストレス理論	白尾	久美子	チームステップス(医療安全)	渡邊	進
急性期における脳血管疾患の看護	軽部	奈弥子	QOLの考え方と評価	酒井	郁子			
いのちを守る口腔ケア	菊谷	武	看護とリハビリテーションの考え方	酒井	郁子			
高齢期を生きる人の支援 ～高齢者看護学の役割～	横井	郁子	生活の再構築と自立支援	酒井	郁子			

(別紙)

申込日 年 月 日

FAX 03-5281-8535

一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会 行 TEL 03-5281-8531

2021 年度 回復期リハ看護師認定コース 第14期 受講申込書

■ 連絡先	フリガナ			
	病院名			
	病院所在地	〒		
	申込担当者氏名	フリガナ	e-mail	わかるよう大きくご記入ください
		TEL	FAX	
参加者氏名、役職 (申込担当者と同じ場合も 記入してください)	フリガナ	e-mail	わかるよう大きくご記入ください	

受講資格要件について(はい・いいえに○をしてください。要件を満たさない場合は受講できません)

- ① 日本国の看護師の免許を有している はい いいえ
- ② 当協会会員施設に所属している はい いいえ
- ③ 看護師の免許習得後、実務経験が受講日(2021年9月9日)時点で通算5年以上ある はい (年 ヶ月) いいえ
- ④ 回復期リハ病棟での看護師勤務経験が受講日(2021年9月9日)時点で原則1年以上ある はい (年 ヶ月) いいえ
- ⑤ 施設長もしくは上司の推薦がある はい いいえ
- ⑥ 回復期リハビリテーション看護に対する強い意欲がある はい いいえ
- ⑦ 全研修会日程を通して出席できる はい いいえ

注1 文中の「看護師」には准看護師は含まれません 注2 応募時に、回復期リハビリテーション病棟に所属していること

注3 活動実践レポートは、当会会員病院の回復期リハビリテーション病棟にて実践を行い作成すること

応募理由(受講の動機、認定後の意向)

推薦書	
推薦者	氏名(直筆)
推薦理由	

●推薦者氏名・役職は、直筆でお願いします。●看護委員会の審査を経て、受講の可否を事務局から通知いたします。

